
お願い

当研究所では、会員市町村・JAとの共同研究として「地域農業振興計画」策定支援事業を次の通り実施しております。是非当研究所へ事業委託されますようお願いいたします。

「市町村・JA管内農業の展開方向に関する 調査研究（地域農業振興計画）」の実施について

1. 趣 旨

地域農業の構造変化（担い手、農地など）による地域農業基盤の脆弱化の懸念と農業政策の転換による環境変化に対応して今後の地域農業の振興をどのように図っていくかが重要な課題となっております。そのため、農家のアンケート調査を通じて意向の把握・分析などの実態調査を元に「新たな地域農業の展開方向」を提言致します。

2. 研究の内容

次の3パターンを考えておりますが、委託者の希望に添って実施致します。（なお、これらについては、いずれも市町村・JAとの共同研究としての位置づけとさせていただきます。）

(1) 農業者意向調査（アンケート調査）のみの調査研究

<内容>

- 全農家を対象として意向調査（アンケート表の作成・配布、回収、回収データ集計・分析）を実施し、「現状の経営実態と将来の考え方について」として報告いたします。
- アンケート項目、配布・回収体制などについては委託者と十分に協議して決定いたします。

<期間>

概ね3ヵ月間

(2) 農業者意向調査の実施とこれを踏まえた「新たな地域農業の展開方向の（骨子）」を提言いたします。

<内容>

(1)に次をプラスいたします。

- 農業関係機関（市町村、JA、農業委員会、土地改良区、農業改良普及センターなど）調査の実施、及び農家調査（平均的規模・大規模農家、法人経営、新規参入者、Uターン就農者など）について委託者と協議して実施いたします。
- 中間報告会
農家アンケート調査、関係機関調査、農家調査の結果を踏まえ、現状分析、課題、方向性などの中間整理報告と内容の協議を行います。
- 報告書の作成
中間報告時の協議を踏まえ、「〇〇農業の現状と展開方向（骨子）」として報告書を作成提出いたします。

<期間>

概ね6ヵ月間

(3) 農業振興計画基本構想」及び「実行計画」の策定

調査研究を2ヵ年とし、1年目は(2)と同様とし、2年目は本格調査・総括年と位置づけし、前年実施内容をさらに掘り下げ、最終的に「新〇〇市町村(JA) 農業振興計画基本構想」及び「実行計画」を策定致します。

<2年目の内容>

- 担い手との意見交換会
- 先進地調査の実施
- 「新農業振興計画基本構想(案)」の策定
- 関係機関との協議会等開催
- 中間報告会の開催
- 「新〇〇市町村(JA) 農業振興基本計画」及び「実行計画」の策定

<期間>

1年目概ね6ヵ月、2年目概ね10ヵ月

3. 研究体制

北海道地域農業研究所役職員及び協力研究者(大学教授、試験場研究者等)により研究班を構築して研究致します。

4. 経 費

調査研究に係る実費をお支払いいただきます。但し、農家アンケート調査の対象農家数、アンケート項目及び期間により変動いたしますが、委託者と十分協議いたします。

5. 問い合わせ

北海道地域農業研究所・研究部長・和田までお問い合わせ願います。

(TEL011-281-2566)

お 知 ら せ

第20回(平成22年度)通常総会の開催

開催日時	平成22年5月25日(火) 午後1時より
開催場所	共済ビル8階「高砂の間」 札幌市中央区北4条西1丁目 TEL(011)233-3835
提出議題	議案第1号 平成21年度事業報告並びに収支決算について 議案第2号 平成22年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について 議案第3号 平成22年度役員報酬額の決定について 議案第4号 平成22年度会費の賦課及び徴収方法(案)について 議案第5号 役員の選任について

特 別 講 演

開催日時	平成22年5月25日(火) 午後2時30分(通常総会終了後)
開催場所	共済ビル8階「高砂の間」 札幌市中央区北4条西1丁目 TEL(011)233-3835
講演テーマ	「地域農業振興の系譜をたどる—担い手育成の視角から—」
講師	北海道地域農業研究所 特別参与 黒澤 不二男